

# 考古調査士資格取れます

## 文化財学科、新年度から



考古調査士の資格取得には発掘調査演習も必修科目のひとつ = 金沢市末町地内

## エアロビで心地よい汗

### 東高で運動部冬季合同練習会

金沢学院東高校の冬季合同練習会は二月二十一日、同校体育館で開かれ、運動部の部員がエアロビクスで心地よい汗を流しました。

寒い冬場でも競技力向上を目指すのと毎年開かれています。北國新聞文化センターから派遣されたインストラクターの指導で体を動かす生徒



### 機構が科目認定

金沢学院大学美術文化学部文化財学科で平成二十一年度から、「考古調査士」の資格が卒業時に申請して取得できる履修制度をスタートさせます。考古調査士は、平成十九年度、文科省の委託で早稲田大学の外部機関として設けられた認定機構が審査・授与を行っています。遺跡の発掘調査に

携わる人材の能力向上を目的に創設されました。文化財学科では、発掘調査演習や埋蔵文化財の保護など必修の十二科目四十単位と選択二科目六単位を取得すれば、卒業時に二級考古調査士の資格を申請できます。小嶋芳孝教授は「学生には良い目標になる」と話しています。

## ステッセルのピアノ 水戸の小学校長見学

日露戦争ゆかりのピアノ持つ縁で



ステッセルのピアノに見入る 藤田校長 = 2号館

金沢学院が所蔵する日露戦争ゆかりの「ステッセルのピアノ」を見学するため、茨城県水戸市大場小学校の藤田恵弘校長が二月二十三日、来訪しました。同校にも日露戦争時にロシアの戦艦に積まれていたとされるドイツ製のピアノがあり、二十一年前に復元して、年一回は鑑賞会を開いているという。さらびやかな時絵が施されて復元、展示されているステッセル將軍のピアノを見た藤田校長は「素晴らしい芸術品。児童や地域の住民にぜひ紹介したい」と写真に収めました。

東高バス停ロータリーに 北陸鉄道の金沢学院東高校前バス停留所が三月三日から、上下線とも校門前に新設されるロータリーで発着する方式に変更されます。これに伴い現行の発着場所は使用を停止します。また、本学のシャトルバス乗り場もこのロータリーを使用します。

運動部員にAED講習 金沢学院大学・短期大学の運動部員らを対象にした救急法講習会は二月十四日、第二体育館で開かれ、運動部を指導する職員三人を含む二十八人が受講しました。日本赤十字社の指導員資格を持つ西村裕樹東高校教諭ら三人が講師を務め、事故や急病に備えて、AED（自動対外式除細動器）を使用した心肺蘇生法や人工呼吸の方法などを学びました。写真左。



12日から美術文化卒業展 金沢学院大学美術文化学部の卒業研究制作展は三月十一日から四日間、金沢21世紀美術館で開催されます。また、同学部文化財学科の卒業研究発表会は三月七日午後一時半から石川県立歴史博物館で行われます。